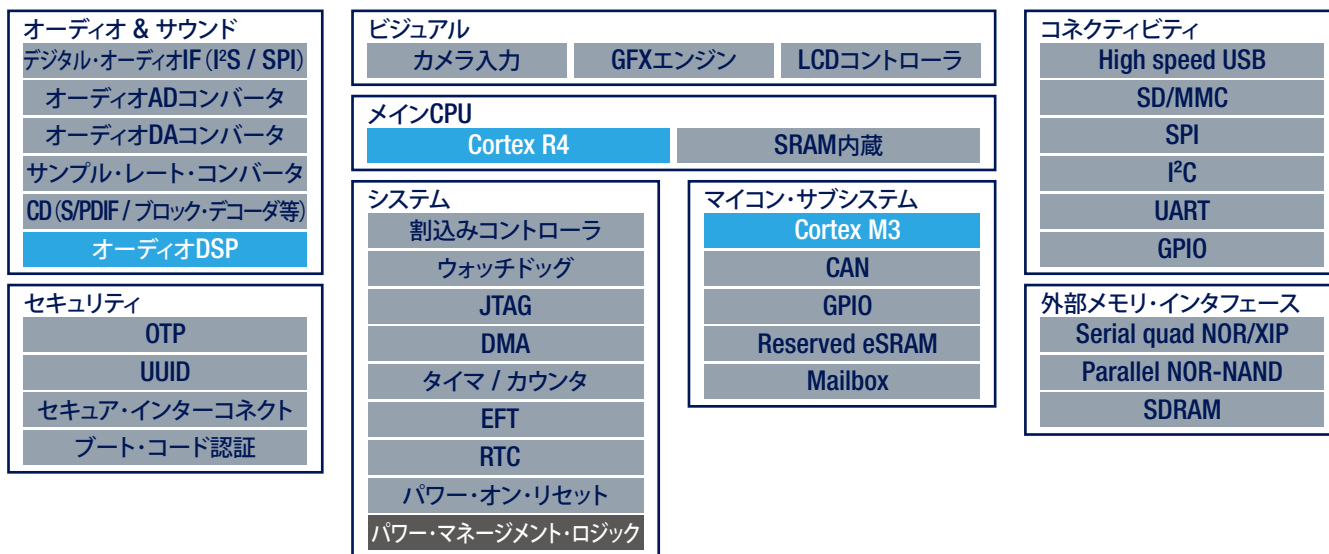


ディスプレイ・オーディオ & カー・オーディオ用プロセッサ



カー・オーディオおよびディスプレイ一体型オーディオ市場では、オーディオ処理やコネクティビティ・サポート、およびスマートフォン・ミラーリング機能の組み合わせが要求されます。STのAccordo2プロセッサは、これらの市場や車載サウンド・システム向けに、コンパクトで革新的、かつコスト効率の良いソリューションを提供します。また、処理効率、完全集積オーディオ機能、およびリアルタイム車載ネットワーク・タスク用セキュア・コプロセッサなどの優れた組み合わせを提供します。

特徴

- 450MHz以上で動作するCortex-R4コア、1.2MBのeSRAM内蔵
- CANマネージメント用のセキュアCortex-M3 コプロセッサ
- 大容量の内蔵eSRAMバンクによりDRAMなしの動作を実現
- 強力なオーディオ・サブシステム
 - 450MIPSのDSP
 - アナログ入力 (ADC) & 出力 (DAC)
 - ハードウェア・サンプル・レート・コンバータ
 - 柔軟性の高いハードウェア・オーディオ・ルーティング
- ビジュアル・インタフェース
 - 2Dアクセラレータ・グラフィックス・エンジン
 - ビデオ入力ポート (ITU601/656)
 - LCDディスプレイ・コントローラ + 抵抗膜式タッチスクリーン・コントローラ
- 充実したペリフェラル : HS USB 2.0 Host & Device、SD/SDIO、CAN、SPI、I²C、UART、その他
- パワー・マネージメント・ロジック回路内蔵

利点

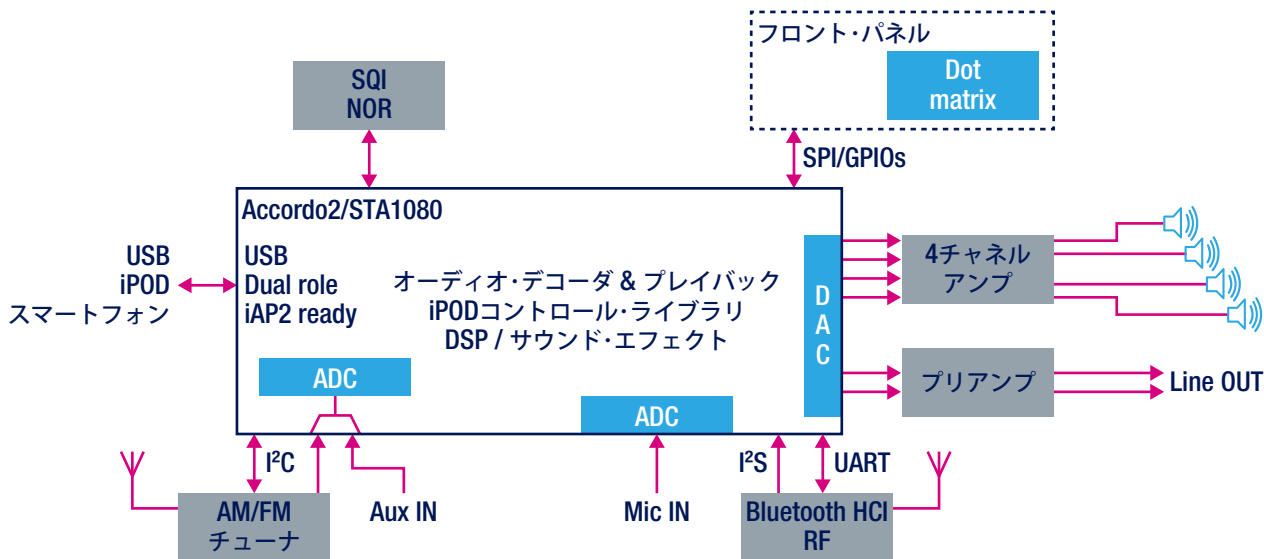
- Bluetoothカー・オーディオ & ディスプレイ型オーディオ用ワンチップ・ソリューション
- 最適化された部品点数
- システムの複雑性を低減
- 強力なシステム・アーキテクチャにより最小のCPU負荷を実現
- スマートフォン・ミラーリング機能のサポートにより安全でスムーズな車内操作を実現
- 数種類のピン配列の互換性バージョンにより単一のPCB設計でスケラビリティを実現
- 複数ソースからのブートにより実装のフレキシビリティと容易なファームウェア・アップグレードを実現

ソフトウェア製品

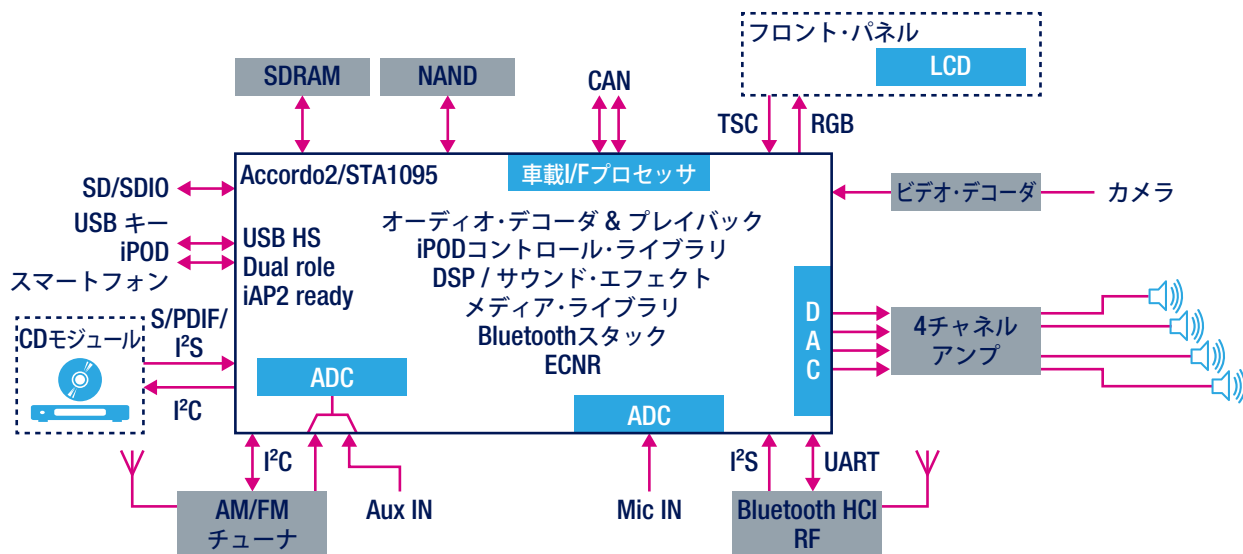
- T-Kernelサポートを提供する完全なターンキー・ソフトウェアにより高速、高い堅牢性、小型実装面積で動作を実現
 - サウンド・エフェクト
 - オーディオ・コーデック
 - メディア・プレーヤ
 - メディア・ライブラリ
 - iPODコントロール・ライブラリ
 - チューナ・コントロール・ライブラリ
- Linuxサポートによりオープン・ソース・エコシステムの利用が可能



アフター・マーケットMechalelessカー・オーディオ・システム構造例



OEMディスプレイ・オーディオ・システム構造例



製品リスト

品名	CANマイコン対応	ビジュアル・インタフェース
STA1080	-	-
STA1085	○	-
STA1090	-	○
STA1095	○	○

パッケージ

- LFBGA-361 ball (16 x 16 x 1.7mm、0.8mmピッチ)

動作条件

- V_{DD} : 1.14V ~ 1.26V
- V_{DDIO} : 3.3V(±10%)
- V_{DIOON} : 3.3V(±10%)
- 動作温度範囲 : -40 ~ +85°C
- オートモーティブ・グレード準拠